

2022年3月期 第2四半期

---

# 決算資料

2021年11月11日

株式会社 TBS ホールディングス

## 2022年3月期 第2四半期決算

- ▶ 連結全体では増収増益。
- ▶ メディア・コンテンツ事業は、スポット広告市況が好調でTBSテレビを中心とした放送関連会社の業績が回復したことに加え、無料・有料動画配信事業も大幅に伸長し、増収増益。
- ▶ ライフスタイル事業も、緊急事態宣言再発出による店舗休業はあったものの、前年の感染症拡大の影響からの反動増や、通販事業の好調維持等により増収増益。

## 2022年3月期 通期業績予想の修正

- ▶ 第3四半期以降もTBSテレビのスポット収入や配信収入の好調が年度末まで続くと想定されることなどから、通期の業績（売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益）を上方修正。

- ▶ 増収増益。前年のコロナ影響からのスポット広告市況の回復や配信事業の大幅伸長などが主な要因。

(単位：百万円)

連 結	2021年3月期 上期 (4-9月)	2022年3月期 上期 (4-9月)	前年差	増減率
売上高	149,388	<b>172,080</b>	22,692	15.2%
営業利益	4,522	<b>14,593</b>	10,071	222.7%
経常利益	9,764	<b>18,825</b>	9,060	92.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,944	<b>11,995</b>	6,051	101.8%

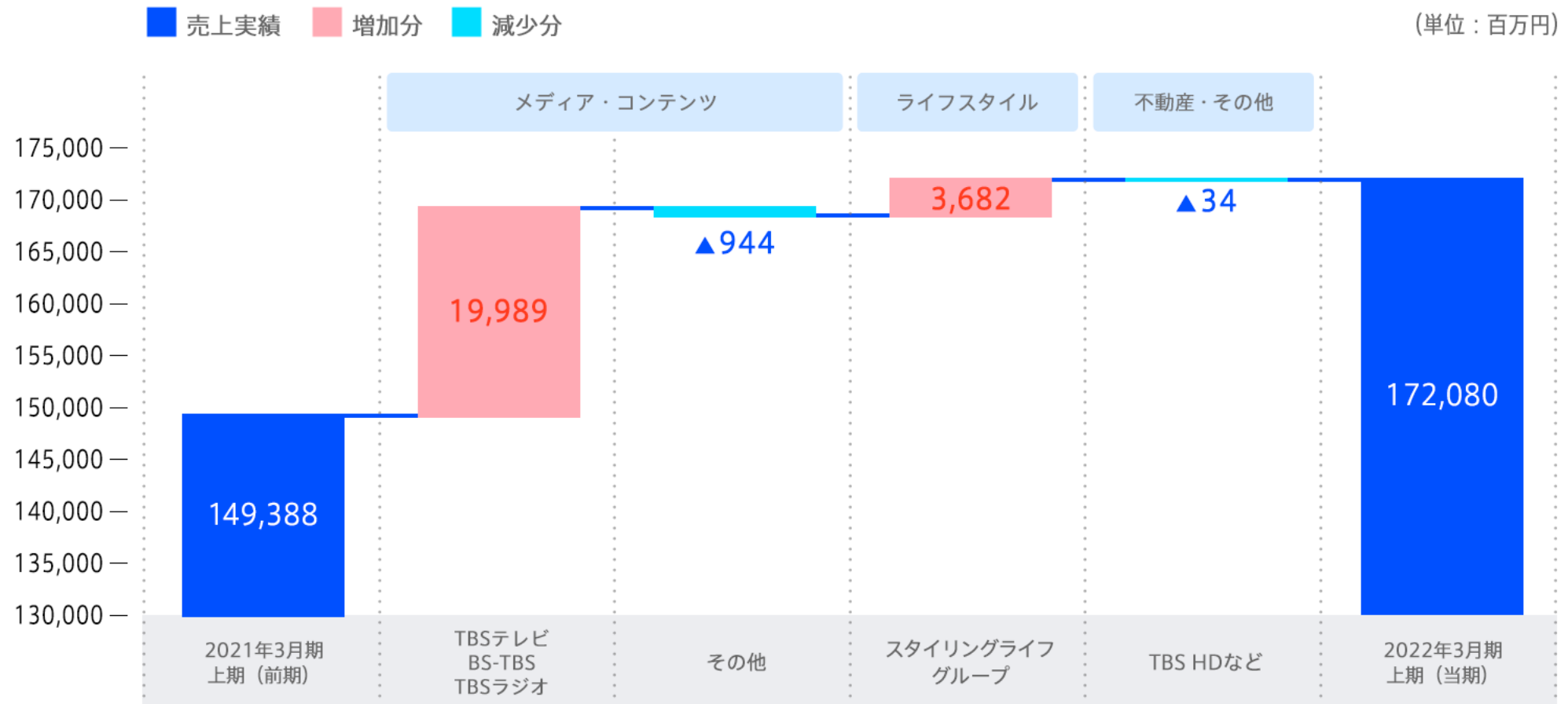
(単位：百万円)

	外部売上				営業利益			
	21年3月期 上期(4-9月)	22年3月期 上期(4-9月)	前年差	増減率	21年3月期 上期(4-9月)	22年3月期 上期(4-9月)	前年差	増減率
メディア・コンテンツ	115,778	<b>134,823</b>	19,044	16.4%	240	<b>8,914</b>	8,673	3,607.2%
ライフスタイル	25,711	<b>29,394</b>	3,682	14.3%	134	<b>1,759</b>	1,624	1,206.0%
不動産・その他	7,897	<b>7,862</b>	△34	△0.4%	4,146	<b>3,919</b>	△227	△5.5%
連結	149,388	<b>172,080</b>	22,692	15.2%	4,522	<b>14,593</b>	10,071	222.7%

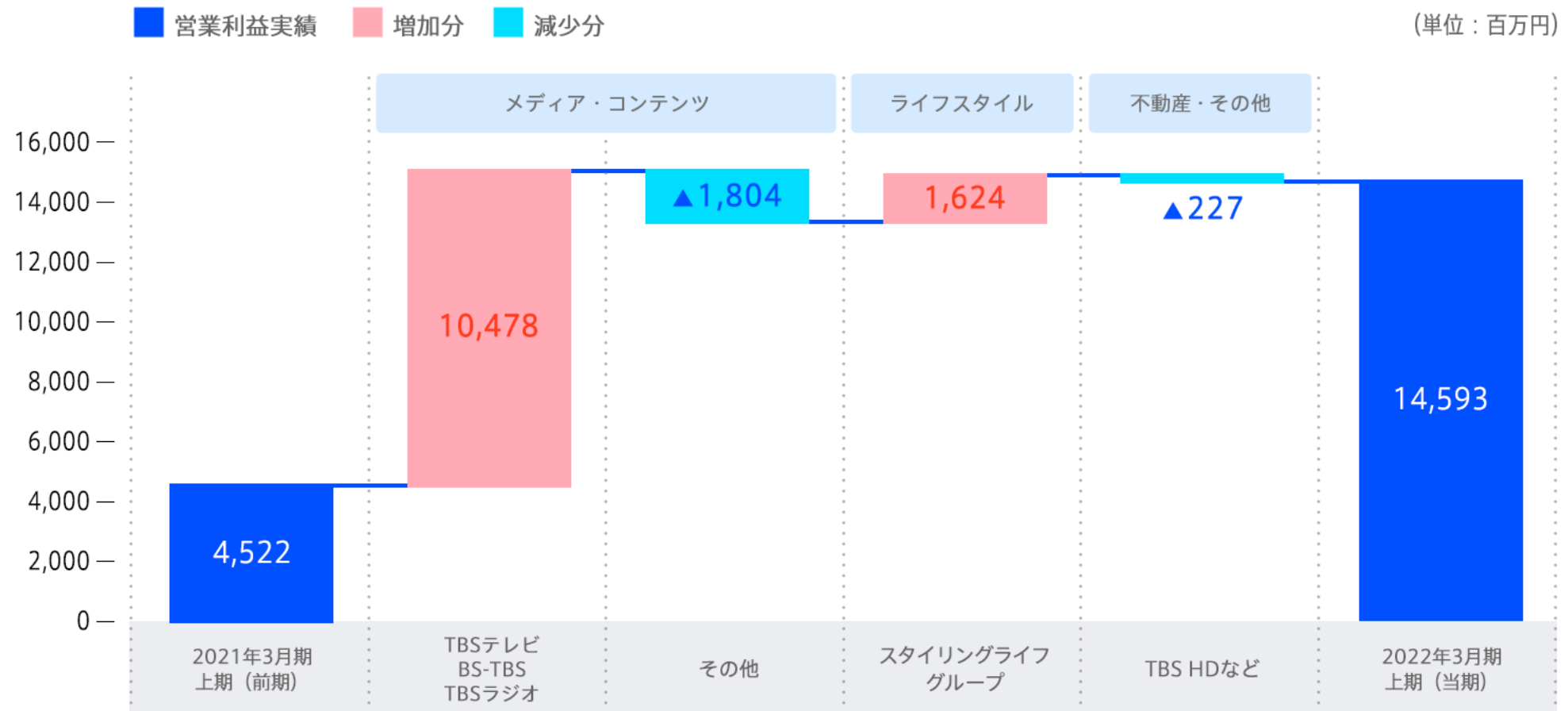
増減要因	外部売上		営業利益	
メディア・コンテンツ	TBSテレビ (+19,426) TCエンタ (+425)	TBSアクト (+1,195) グロウディア (△2,494)	TBSテレビ (+9,225) スパークル (+243) グロウディア (△873)	TBSアクト (+713) TCエンタ (+188)
ライフスタイル	SLH (+3,682)		SLH (+1,624)	
不動産・その他	緑山スタジオ (+40) ヘクサ (△67)		TBS HD (△98) 緑山スタジオ (+62) ヘクサ (△33)	

# 連結セグメント別 売上高（外部売上）の増減要因

- ▶ メディア・コンテンツ事業は、放送関連会社が広告市況好調により増収。  
ライフスタイル事業も、小売事業が前年の反動増となり増収。



- ▶ メディア・コンテンツ事業は、放送関連会社の広告収入回復により増益。  
ライフスタイル事業も、増収に伴い増益。



(単位：百万円)

連 結	2022年3月期 上期(4-9月)	前年差
設備投資	5,284	1,628
減価償却費	6,466	△341

T B S テレビ	2022年3月期 上期(4-9月)	前年差
設備投資	2,662	548
減価償却費	3,912	△178

(単位：百万円)

	2021年 3月末	2021年 9月末	比 較		2021年 3月末	2021年 9月末	比 較
流動 資産	190,053	<b>188,057</b>	△1,995	流動 負債	86,176	<b>67,180</b>	△18,996
				固定 負債	219,162	<b>240,201</b>	21,039
				負債 合計	305,338	<b>307,381</b>	2,043
固定 資産	910,170	<b>965,939</b>	55,769	純資産 合計	794,884	<b>846,615</b>	51,730
				自己 資本	781,373	<b>832,813</b>	51,440
				非支配 株主持分	13,511	<b>13,801</b>	290
資産 合計	1,100,223	<b>1,153,997</b>	53,773	負債・ 純資産 合計	1,100,223	<b>1,153,997</b>	53,773

四半期末有利子負債残高： 約270億円 (前期末比△6億円)

※リース債務は除く



# 連結キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	2021年3月期 上期(4-9月)	2022年3月期 上期(4-9月)	前年差
営業活動による キャッシュ・フロー	5,776	<b>4,957</b>	△818
投資活動による キャッシュ・フロー	△9,136	△ <b>6,466</b>	2,669
財務活動による キャッシュ・フロー	523	△ <b>3,457</b>	△3,980
現金及び現金同等物の 増減額	△2,819	△ <b>3,229</b>	△410
現金及び現金同等物の 期首残高	85,059	<b>116,061</b>	31,002
現金及び現金同等物の 期末残高	82,240	<b>112,832</b>	30,592

# TBSテレビの業績

▶ 増収増益。スポット広告市況の回復や配信事業の伸長が主な要因。

(単位：百万円)

TBSテレビ	2021年3月期 上期(4-9月)	2022年3月期 上期(4-9月)	前年差	増減率
売上高	85,394	<b>105,266</b>	19,871	23.3%
営業利益 又は損失 (△)	△361	<b>8,664</b>	9,026	—
経常利益	1,212	<b>9,765</b>	8,553	705.5%
四半期純利益	270	<b>7,168</b>	6,898	2,553.5%

## テレビ部門営業費用

番組原価 +5,705    代理店手数料 +3,555 (今期 14,989)    NW費 +397

## 営業費用等

事業部門営業費用 +1,368

特別利益 (投資有価証券売却益) 1,081

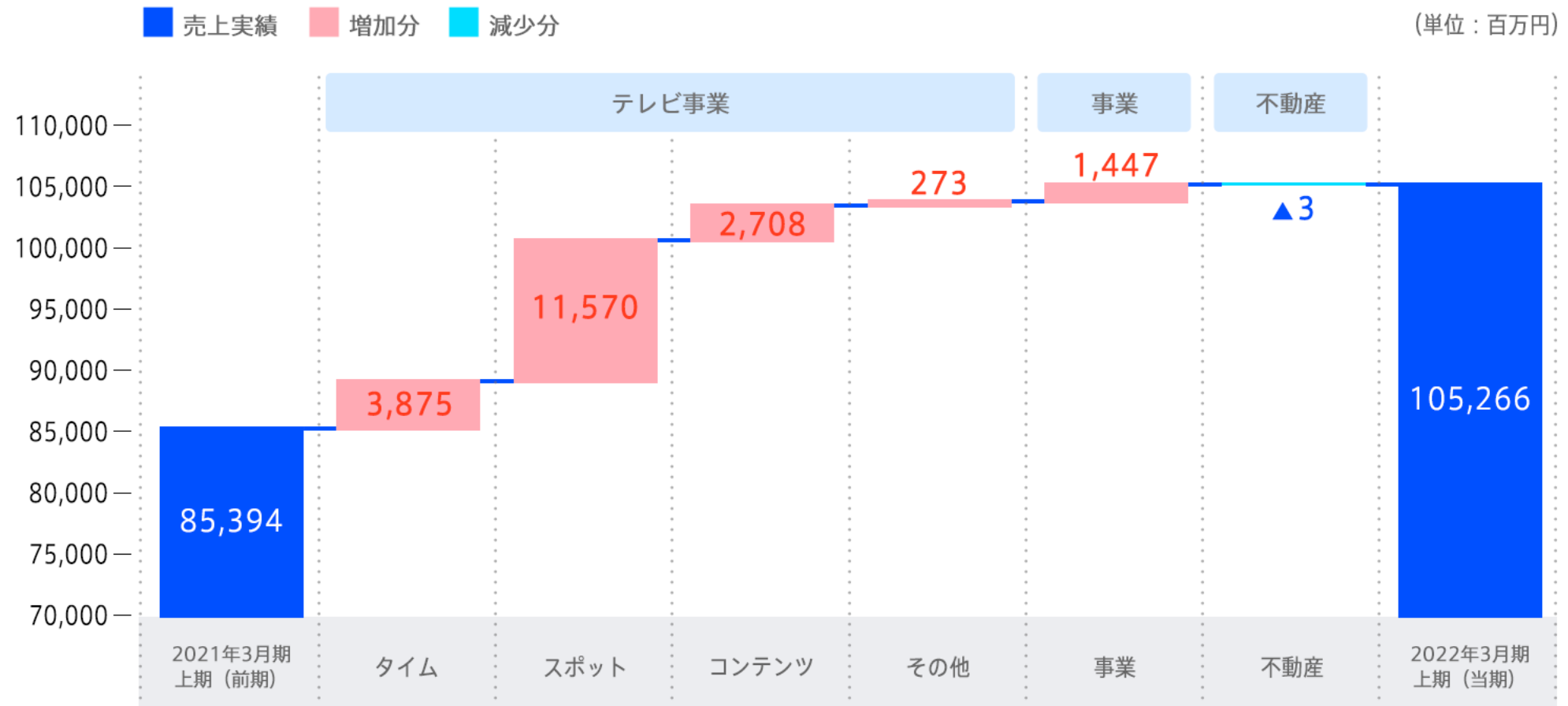
特別損失 (感染症拡大に伴う損失) 31

(単位：百万円)

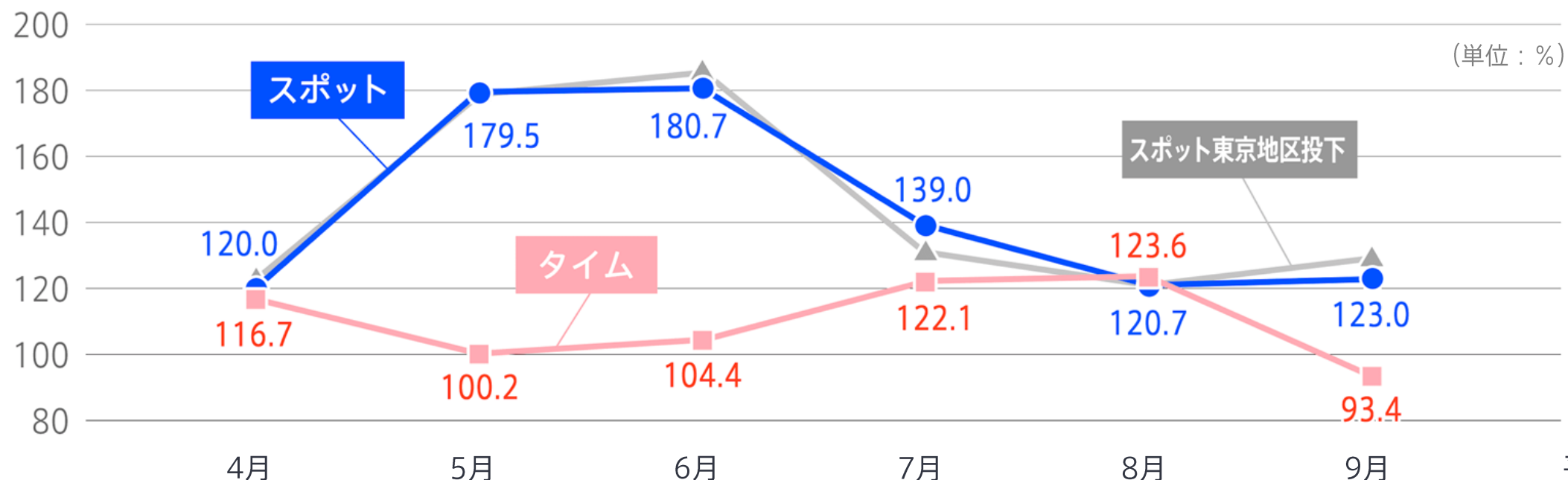
	上期(4-9月)	前年差
テレビ事業	93,335	18,427
(タイム)	42,208	3,875
(スポット)	39,589	11,570
(コンテンツ) ※	9,366	2,708
(その他)	2,171	273
事業	10,420	1,447
不動産	1,510	△3
収入合計	<b>105,266</b>	<b>19,871</b>

※7月より事業部門にあった海外番販事業の一部をコンテンツに移管。

▶ タイム・スポット広告市況の回復や配信事業の伸長により、大幅な増収。



# タイム・スポット収入 対前年比



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	平均	
スポット 東京地区投下	122.3	178.5	185.1	130.7	120.9	128.9	141.5	
	1Q (4-6月)			2Q (7-9月)			前期	前年同期
タイム	106.9			113.2			110.1	90.5
スポット	154.7			127.6			141.3	72.3
TBS 5局シェア (推計)	20.4			20.3			20.3	20.4

(単位：%)

	上期(4-9月)	増減率	シェア	前年同期	増減率	シェア
1	情報・通信・放送	61.2	18.4	情報・通信・放送	△16.1	16.1
2	酒・飲料	63.6	12.5	食品	△17.1	12.1
3	食品	1.1	8.7	酒・飲料	△34.4	10.8
4	化粧品・トイレタリー	39.3	7.0	医薬品	△5.1	9.5
5	外食・サービス	56.1	7.0	化粧品・トイレタリー	△37.0	7.1
6	医薬品	2.5	6.9	外食・サービス	△34.1	6.4
7	金融	89.0	4.8	自動車・輸送機器	△32.8	5.4
8	エンタテインメント・趣味	132.1	4.6	交通・レジャー	△49.5	4.5
9	交通・レジャー	30.0	4.2	金融	△50.9	3.6
10	自動車・輸送機器	6.3	4.0	精密機器・事務機	△19.6	3.5

※ 順位は金額順

▶ 番組制作体制が大幅に制限された前年より増加。通期予想は、東京オリンピック・パラリンピック関連取材体制の縮小の影響等で前回予想より減少。

(単位：百万円)

	2021年3月期実績	2022年3月期実績	前年差
第1四半期	17,698	22,631	4,932
第2四半期	22,806	23,580	773
上期	40,505	46,211	5,705
(地上波直接費)	30,971	36,450	5,479
(その他直接費及び間接費)	9,535	9,761	226
第3四半期	23,983	—	—
第4四半期	23,920	—	—
下期	47,903	—	—
通期累計	88,410	※ 95,748	※ 7,338
(地上波直接費)	69,598	75,158	5,560
(その他直接費及び間接費)	18,812	20,590	1,778

※点線内の通期累計及び内訳は全て見込みです。

## テレビ番組原価に含まれる主な費用

地上波直接費：番組制作費、放送権料、美術制作費、技術制作費  
 その他直接費および間接費：地上波以外の直接費、減価償却費・社員人件費等の配賦原価



▶ 今年度より「新ファミリーコア」として4～49歳をターゲットとした新指標を導入。

(※ [ ]内は前年同期差 単位：%)

	全 日	ゴールデン	プライム	ノンプライム
<b>T B S</b>	③1.6 [△0.4]	③3.4 [△0.7]	③3.3 [△0.8]	③1.2 [△0.2]
日本テレビ	①3.2	①5.5	①5.2	①2.7
テレビ朝日	③1.6	④2.8	④2.9	③1.2
テレビ東京	⑥0.6	⑥1.8	⑥1.6	⑥0.4
フジテレビ	②2.2	②4.2	②4.0	②1.7
N H K	⑤1.0	⑤2.4	⑤2.1	⑤0.7
PUT	11.6 [△1.9]	21.9 [△2.9]	20.8 [△2.9]	9.0 [△1.6]

(2021/3/29～2021/10/3：週ベース)

(ビデオリサーチ調べ：関東地区)

▶ 無料・有料配信とも大幅増収。無料配信は、ドラマに加えバラエティの再生回数も好調。

	前年比 (4~9月)
無料配信収入 (TVer・TBS FREE・GYAO!)	176%
ユニークブラウザ数*	133%
再生回数	134%
7-9月期ドラマは「TOKYO MER～走る緊急救命室～」 「プロミス・シンデレラ」が最終回に向け伸長。 「水曜日のダウンタウン」が8、9月の企画で、バラエティコンテンツの配信史上初めて再生回数100万回超を達成。	
有料配信収入	142%

在京5局で  
1位

\* 端末ごとの重複のないユーザー数

## ウォルト・ディズニー・ジャパンと作品の世界配信で合意 (9月)

Disney+ (ディズニープラス) にて10月より、ドラマ「TOKYO MER～走る緊急救命室～」(7-9月期放送) を世界配信。今後も同様の取り組みを継続していく。

▶ メディア事業は有料配信事業がテレビ部門への移管により減収となったが、前年は実施できなかった興行の復調などがあり、事業部門全体では増収。

(単位：百万円)

部 門	上期 (4-9月)	前年差	主な増減要因
事業 (催事・興行)	2,598	1,786	緊急事態宣言再発出・延長が重しになる中、舞台「スタンディングオベーション」が大健闘し、増収。
映画	425	△153	宣言再発出・延長の影響で8月公開「かぐや様は告らせたい - 天才たちの恋愛頭脳戦 - ファイナル」の興収が伸び悩む。
アニメ	528	208	「五等分の花嫁 Ⅱ」など旧作の配信・グッズ販売が好調で増収。
海外ビジネスセンター (旧 海外事業)	1,240	236	中国・韓国への番販好調により増収。
メディア事業	4,499	△522	CSのアロケーションの好調継続も配信事業移管の影響で減収。
マーチャンダイジング センター (旧 ライセンス事業)	1,127	△106	ショッピングは健闘も、巣ごもり需要の一巡でDVD販売が不振。
計	10,420	1,447	

# グループ会社の業績

▶ 増収増益。タイム収入の増加が主な要因。

(単位：百万円)

TBSラジオ	2021年3月期 上期(4-9月)	2022年3月期 上期(4-9月)	前年差
売上高	3,986	4,154	168
営業利益	138	317	178
経常利益	140	322	181
四半期純利益	82	207	125

- ▶ 増収減益。スポーツ単発番組の再開等で増収となったが、番組制作費増加の影響が大きく、営業利益以下は減益。

(単位：百万円)

BS-TBS	2021年3月期 上期(4-9月)	2022年3月期 上期(4-9月)	前年差
売上高	7,576	7,844	268
営業利益	1,469	1,422	△46
経常利益	1,490	1,444	△46
四半期純利益	1,025	975	△49

- ▶ 増収増益。前年のコロナ影響から小売事業が回復したことや、通販事業が引き続き好調であったことが主な要因。

(単位：百万円)

スタイリングライフグループ (連結)	2021年3月期 上期 (4-9月)	2022年3月期 上期 (4-9月)	前年差
売上高	25,718	29,442	3,723
営業利益	464	2,135	1,670
経常利益	437	2,102	1,665
四半期純利益 又は損失 (△)	△157	339	497

# 業績予想の修正



▶ 第3四半期以降もスポット収入や配信収入の好調が見込まれるため、通期の業績予想を上方修正。

(単位：百万円)

TBSテレビ	前年実績 (2021年3月期)	前回予想 (8月5日発表)	修正予想	増減
売上高	189,615	210,400	216,100	5,700
営業利益	2,449	8,600	13,200	4,600
経常利益	4,736	10,700	15,400	4,700
当期純利益	21,793	7,700	10,800	3,100

TBSテレビ	上期	実績	通期予想		
タイム		+10.1%	+3.5%	→	+4.3%
スポット		+41.3%	+16.0%	→	+19.6%
番組原価		46,211	96,264	→	95,748

▶ TBSテレビの業績予想修正に伴って、連結の業績予想も上方修正。

(単位：百万円)

連 結	前年実績 (2021年3月期)	前回予想 (8月5日発表)	修正予想	増減
売上高	325,682	346,100	356,200	10,100
営業利益	10,841	16,000	20,900	4,900
経常利益	19,233	25,200	29,900	4,700
親会社株主に帰属する 当期純利益	28,072	16,100	19,100	3,000

セグメント別予想	売上高			営業利益		
	前回予想		修正予想	前回予想		修正予想
	5月14日	8月5日		5月14日	8月5日	
メディア・コンテンツ	266,700	270,900	280,600	3,400	7,900	12,600
ライフスタイル	60,000	59,200	59,800	1,200	1,500	1,800
不動産・その他	16,000	16,000	15,800	6,900	6,600	6,500
連 結	342,700	346,100	356,200	11,500	16,000	20,900

**補足資料**

## メディア・コンテンツ/不動産・その他 (1社)

(株) TBSテレビ

## メディア・コンテンツ (11社)

(株) TBSラジオ

(株) BS-TBS

(株) TBSスパークル

(株) TBSグローディア

(株) CS-TBS

(株) Seven Arcs

TCエンタテインメント(株)

TBS International, Inc.

(株) TBSメディア総合研究所

(株) 日音

(株) TBS ACT

2021年4月1日に以下の会社を吸収合併

(株)赤坂グラフィックスアート

(株)アックス

OXYBOT(株)

(株)ティ・エル・シー

(株) TBSテックス

(株)東通

## ライフスタイル(3社)

(株) スタイルングライフ・ホールディングス 他2社

## 不動産・その他(5社)

赤坂熱供給(株)

(株) TBS企画

(株) TBSサンワーク

(株) TBSヘクサ

(株) 緑山スタジオ・シティ

## 持分法適用(3社)

(株) プレースホルダ

(株) プレミアム・プラットフォーム・ジャパン

(株) WOWOW

# 個人全体視聴率 (ALL)

(※ [ ]内は前年同期差 単位：%)

	全 日	ゴールデン	プライム	ノンプライム
<b>T B S</b>	<b>④3.0 [△0.5]</b>	<b>④4.6 [△0.8]</b>	<b>④4.5 [△0.9]</b>	<b>④2.6 [△0.4]</b>
日本テレビ	①4.0	②6.1	①5.9	①3.5
テレビ朝日	②3.8	③5.7	②5.8	②3.3
テレビ東京	⑥1.4	⑥3.6	⑥3.2	⑥0.9
フジテレビ	⑤2.9	④4.6	⑤4.4	⑤2.5
N H K	③3.6	①6.8	②5.8	③2.9
<b>P U T</b>	<b>22.3 [△1.7]</b>	<b>36.6 [△2.5]</b>	<b>34.4 [△2.5]</b>	<b>18.9 [△1.4]</b>

(2021/3/29～2021/10/3：週ベース)

(ビデオリサーチ調べ：関東地区)

## 将来見通しに関する注意事項

本資料に記載されている将来の当社業績に関する見通しほか全ての内容は、本資料作成時点の当社の判断に基づくものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経済情勢、市場動向、経営環境などの変化により、記載事項と異なる可能性があることに十分ご留意下さい。

◇お問い合わせ先

〒107-8006

東京都港区赤坂5丁目3番6号

株式会社TBSホールディングス 財務戦略局 IR推進部

Tel : 03-3746-1111 (代表)      HP : <http://www.tbsholdings.co.jp/ir/>